

## 2019年(平成31年)JARA事業(競技会)についてのお知らせ

特定非営利活動法人 日本ラケットボール協会

2019年度(平成31年)の事業(競技会含む)について、以下の内容で実施する予定で、今年度の事業内容です。2019年度(平成31年)は、大会スケジュール、ランキング付与方法を修正し、ラケットボールの人口を少しでも増やすことを考えておりますので皆様のご協力をお願いします。

なお、御意見、御質問等がございましたら、何なりと協会事務局までお問い合わせ下さい。

### 1. 「全日本シングルス選手権大会」について

参加出場の条件: 日本国籍を有し、日本ラケットボール協会(JARA)個人会員であること。

(1) 出場数については次の通りとします。

シングルス: 男子 32名、女子 32名

(2) 全日本シングルス選手権の出場枠について

※今年度から予選会は廃止します。

次に該当する選手は、全日本シングルス選手権の出場権利を獲得します。

- ① 平成30年度 全日本シングルス選手権大会 優勝者
- ② 平成31年度 学生オープン 優勝者
- ③ 平成31年度 9月30日付けシングルスランキング上位30名

※①～③の資格獲得者で出場辞退があった場合は、ランキング順で繰上げ出場可能とする。

### 2. 「全日本ダブルス選手権大会」について

- ・参加出場の条件: 日本国籍を有し、日本ラケットボール協会(JARA)個人会員であること。
- ・今年度はエントリーされた全組が出場可能です。

### 3. ドロー作成について

- ・選手権クラスは、JARAランキングを基にして作成します。
- 尚、同率ポイントの場合は抽選とします。
- ・新人クラス、Bクラス、Aクラスなどのクラスは抽選にて作成します。

### 4. ランキングポイントについて

- ・今年度から全てのクラスにおいてポイントを獲得出来るようになります。
- ・昨年度に獲得したポイントにつきましては、新しいポイント獲得のシステムに引き継がれます。
- ・個人会員の方は期限までに、継続の手続き及び会費の納入をお願いします。
- 期限切れでポイントが失効しない様にご注意ください。

### 5. その他の JARA主催大会について

#### (1) 参加費について

- ・会員が増加することを願って会員の大会の参加費を抑えていましたが、なかなか会員増には繋がらず大変厳しい運営を強いられております。大会収支を鑑み参加費を値上げさせていただくことがあることをご了承下さい。

- ・ 大会に出場される場合は、必ず大会当日までに参加費をお振込み下さい。未納の場合、参加出場を認めない等のペナルティを課す場合があることをご了承ください。大会会場での金銭の授受は、開催クラブ様にご迷惑が掛かることがあるため、また、期日までに振込み(要手数料)をされた方との公平性を期するためできませんのでよろしくご協力をお願いいたします。
- ・ 寄付金について、ラケットボールの発展及び普及活動に使用する目的で今後も協会主催の全日本クラスの大会において参加費に一人500円の寄付金を上乘せさせていただきたくご理解、ご協力をお願いいたします。

(2) 運営について

- ・ JARA 主催大会を含め国内での大会運営は、基本的に参加者全員で行う方向で進めたいと思っております。既にそのように開催されている大会も多数あります。

①運営・審判の協力(特に最終日の最初の試合の審判、できるだけ選手に負担をかけたくないため)

②観戦者の統轄

③開催クラブへの協力

④コート清掃・ガラス拭きなど

の運営を皆様で行っていただきたくご協力をよろしくお願いいたします。

特定非営利活動法人 日本ラケットボール協会  
理事長(競技委員長兼務) 棚原 康